

### 各校近況報告

#### <学習院大>

8/13に1,2年会が行われ、親睦を深めることが出来た。

#### <中央大>

8/1に大掃除をし、前期打ち上げをした。

8/18に中央大でバーベキューをする。

8/28~31に、岐阜県多治見市で夏合宿をする。

10/10~14に南大沢で作陶展を行う。

#### <千葉工大>

7/16に文化の祭典が行われた。台風が通り過ぎた後だったので、去年に比べたら、展示会や体験をいに行きに来る人が少なかった。陶器の販売の売上げが伸びなかった。

8/20に釉薬作りを行う予定。試作品は作らず、夏合宿のために少なくなっている釉薬を補充。黒、辰砂、ピンク、織部。

8/23~26に益子で夏合宿を行い、本焼きをする。

### 合宿について

2泊3日の参加者には、4,854円の返金があった。

### 合宿の反省

#### <学習院大>

##### \* 良い点

- ・ 昼ごはんを自炊したことで、体力が奪われなかった。
- ・ 共同制作をしたことが良かった。
- ・ ゲームで朝食係を決めたことが楽しかった。
- ・ 流しそうめんなど、準備がスムーズだった。
- ・ 常に運転できる人がいて、都合が良かった。
- ・ 多摩美が来てスペースが狭まったが、アットホームな感じでよかった。
- ・ ロゴ・キャッチコピー案が模造紙に書かれてて、みんなが見ること出来た。
- ・ 賞状があったのが良い。
- ・ 食事班により、他校の人と交流が出来た。
- ・ 自由時間があった。

- ・ 作陶において勉強になった。
- ・ 陶芸以外のイベントが楽しかった。
- ・ みんなで合宿を作る感じが良かった。
- ・ 勉強会をしたことで、他校から技術を学べた。

\* 悪かった点

- ・ その日に、学陶委員は反省をしたほうが、認識があって良い。
- ・ 教えあっていたか疑問。
- ・ ずっと同じロクロを使っていた。
- ・ 古木さんに全体で挨拶していない。
- ・ 帰りの時刻を委員が知らせるべきだった。
- ・ 削りの説明が行き渡らなかった。
- ・ 遅刻者が数人いた。
- ・ 布団がかゆかった。
- ・ いきなりイベント。キャッチコピーを伝えられても分からない。
- ・ 委員の役割をはっきり。
- ・ 技術的交流がなかった。
- ・ 2日目のミーティングを忘れた。
- ・ 古木さんが誰か分からなかった。また、通りがかりに挨拶をしてなかった。

< 中央大 >

\* 良い点

- ・ 企画の段階からしっかりやっていた。
- ・ 1つ1つの企画が面白かった。
- ・ 企画のパワーアップ。
- ・ 柿沼さんが頑張っていた。
- ・ ロゴ決めが良かった。
- ・ 車で迎えに来てくれた山田君に感謝。
- ・ 委員長が頑張っていた。
- ・ 千葉工、たくさん作っていた。
- ・ 千葉工の1年生、また合宿に来てください。
- ・ 学習院1, 2年生が作陶に積極的だった。

\* 悪い点

- ・ 作陶所見学するとき、あまり質問ができなかった。
- ・ もっと、中大で合宿のアピールをすべきだった。

## < 千葉工大 >

### \* 良かった点

- ・合宿が毎年恒例に成りつつあること。
- ・いろいろな人の作品や作り方から刺激を受けることができた。
- ・長い時間を使って、ゆっくりと落ち着いて作陶ができた。
- ・普段の交流会よりももっと深く交流することができた
- ・呑み会に最初から参加し、身内の暴走行為を阻止したかった。
- ・他大学の先輩方と交流を持つことができ、陶芸についての知識が高まった。
- ・釉薬勉強会で、まったく釉薬についての知識がなかったが釉薬についてある程度理解することができた。
- ・ゲームをやることでいろんな人と話しやすくなった。
- ・先輩から教えてもらう良い機会になった。

### \* 悪かった点

- ・陶芸家訪問時の質問事項がまとまっていなかったところ。
- ・他校の人たちと自分から積極的にかかわりを持つことができなかった。
- ・酒を飲みすぎ迷惑をかけた。
- ・削りを時間内に行うことができなかった。
- ・計画を立てて作陶を行えなかった。
- ・作陶のペースをもっとしっかりと考えておく。
- ・ブラックリストに載る人が多すぎる。
- ・ハメをはずしすぎてしまったこと。
- ・委員長の時間に対するルーズさ。
- ・台所が暑すぎ。
- ・自由行動の後、作陶終了時間など、みんなに指示が行き渡らなかった。  
次回は、掲示するべきだ。

以上反省を、次回の合宿に活かすべきだ。

## 交流会について

- \* 七輪陶芸は、学習院大学にて9月29, 30日の2日間で行われる。  
総会は、30日に行く。総会参加者は、AM10時に目白駅改札前集合。  
参加費100円と、素焼き後の厚めで底が浅めの作品を持参。  
絵付けも行う。

- \* 釉薬体験会は、10月に中央大学で開催する。  
詳しい日時は次回の総会で決める。

## 学陶展について

2007年度のテーマは酒器。

キャッチコピーは、合宿で出た案から採決。

『おとうさん、おかあさん、飲みたい歳になりました』  
に決定！

係り始動。

チラシ係、次回の総会までにチラシ原案作成。

ポスター係、次回の総会までにポスター原案作成。

アンケート係、次回の総会までにアンケート原案作成。

ネーム係、次回の総会までにプレート原案作成。

## 機関誌について

以下の項目の案をもとに、機関誌係が作成。

詳しいことは、機関誌係よりメールで指示がある。

\* 原稿がデーター化する。

11月の上旬には発行できるように。

## 案

- ・ 学陶委員・補になってから
- ・ 七輪陶芸の感想
- ・ 合宿の感想
- ・ 釉薬体験会の感想
- ・ 各校のエピソード



どれか1つ以上

## 次回総会について

第9回学陶総会

9月30日@学習院大学 10:00 目白駅改札口集合

## 次回総会の議題

- ・ 近況報告
- ・ 交流会について
- ・ 学陶展について
- ・ 機関誌について